

たかのす

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 25,364人	(25人増)
男 12,354人	(21人増)
女 13,010人	(4人増)
世帯数 7,051世帯	(4世帯増)

■編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No.391

53・9・1

子ども会話人としてがんばる
麻木安和さん(大町・47歳)。物静かで、控え目な安和さんは真底子どもたちが好きなのでしょう。自分の子どもは高校などへすみ子ども会を出ていったが、現在も、これまでの実績と指導性が買われ、全町子ども会育成会の理事を努め、キャンプ、相撲、たこあげなど、子ども会の行事にはかせない存在となっている。



次は あなたです



370人が大人の仲間入り

門出祝う成人式— 8月15日

ことしの成人対象者は、昭和三十二年四月二日から三十三年四月一日までの出生者で、該当者は男百六十九人、女二百一人、計三百七十人。うち式典には男百三十人、女百七十七人、計三百七人が出席しましたが、ひさびさに里帰りした成人者も多く、何年ぶりかの顔合せに感慨を新たにしていました。

式典では、出川町長の式辞に続

いて町からの記念品を長岐勝君と岩川るり子さんが代表して受けたあと、成田重右工門県議会議員、

村上良治町議会副議長が祝辞。このあと、成人者を代表して河田梨久子さんが答辭述べ、式典を閉じました。

式典後の講演は、元県教育長伊藤忠二氏が「こんな人になりたい」と題して、約一時間にわたって講演。引き続き正午からは祝賀パーティを開いてビールで乾杯。樂しい思い出話に花を咲かせながら大人の仲間入りを楽しみました。



はたち

カメラモモ

はたち



私たちの抱負

新しくおとの仲間入りをした7人の方に抱負を記していくただいたので紹介します。



希望を星につなげ
栄 加賀 瞳子

若き日に

汝の思想を

日に汝の体

軀を養え

若き日に汝

培え 若き

若き

の才能を磨け

若き日に汝の希望

を星につなげ

の説です。今の私たちはふさわしい言葉ではないでしょうか。

二十歳。ただ漠然と感じていたものが、いざ自分がその立場に直面し、社会に対しても、また自分自身に対してとるべき責任、義務について自問自答してみると、不安と希望が交錯します。



綾子 山内 真紀子

二十歳になつて

が過ぎてしましました。

今、成人という人生の一つの区切りの前に立ち、今までにまだ周囲に押し流されてばかりいた私でした。

「自分を見つめ直す時間



坊沢 長嶋 隆彦

社会に出

新成人のアンケートから

郷土への愛着82%

『堅実な方向めざし歩む』

成人式の当日、新しくおとの仲間入りをしたみなさん、成人の心境、生きがい、将来の生活など八項目にわたってアンケートを実施しましたので、その考え方や置かれている立場などを見つめてみたいと思いますが、これから町の担い手である若ものは、郷土に強い愛着を感じ、生活設計も堅実な方向をめざしているようです。

生活状況は、就職者が百三十四人で六十・九%、学生は六十六人、農業は男の六人だけ、無職は男一人、女四人。男は学生、女は就職者が最も多くなっている。

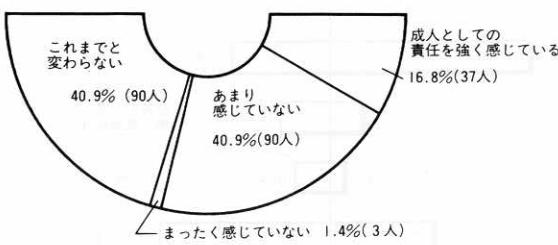
成人の心境 図1

あまり感じていない九十人、これまでと変わらない九十人と、それぞれ四十・九%で最も多く、二つ加えると八十分台。責任を強く感じているが男十五人、女三十七人で全体の十六・八%。反面まったく感じないが女に三人いた。

将来の住い 図2

全體をみると、なんともいえないがトップで四十・九%，町に住むが三十七・七%。住みたいが働く職場がない十三・二%。内訳をみると、男性の半数以上が住むと答えているのに、女性の半数はなんともいえないがトップ。結婚の相手により住む場所が変わることのあらわれとみた。

図1 成人となった心境は



回答者の内訳

性別	居住地			生活状況					
	町内	県内	県外	就職	農業	学生	家手伝い	無職	その他
男	25	13	38	33	6	36	—	1	—
女	71	20	53	101	—	30	4	4	5
計	96	33	91	134	6	66	4	5	5

持たなければいけない」と思つ
ようになりました。大人の仲間入り
したことを基礎に、責任ある社
会人として周囲に溶け込み、また、
自分を見つめ直していきたいと思
います。

時には、脱線することもあるで
しょう。しかし善悪をはつきりし、
一步一步努力して着実に歩んでい
きたいと思います。

成人を迎えて



大町田中竹信

社会に出

て三年目、

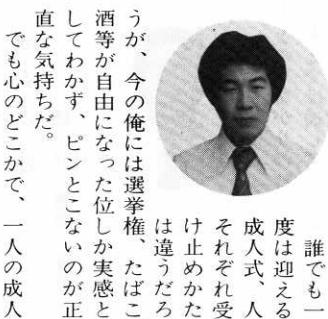
ようやくタ

マゴからぬ

け出たばかり

のひよこ

ですが、仕事にも余暇を過すにも
まずは一段落といった近頃です。
しかし、その反面実社会の問題
や矛盾にぶつかり、悩むこともふ
えてきました。それが世の中とい
うものだと言わればそれまでで
すが、まだ学生気分がぬけないの
か、それに強い反感を覚えてなり
ません。もう少し柔軟性のある考
えをすればいいのでしょうか、な
かなか妥協できない時もあります。
自分が社会をあまりに樂観しす
ぎていたせいもありますが、実社
会の厳しさを膚で感じています。
成人を迎えた今、この厳しい社
会を生きしていくためにも、行動と
運動に責任と節度を保ち、生涯の
目標を定め社会人として恥じない
ように努力していきたいと思いま
す。



七日市長嶋勝

成人を迎えて

サーケル図5

誰でも一度は迎える
成人式、人それぞれ受け止めかた
は違うだろ

うが、今の俺には選挙権、たばこ、
酒等が自由になつた位しか実感と
してわかず、ピンとこないのが正
直な気持ちだ。

でも心のどこかで、一人の成人
多めの体で四十三・六%。加入してない
が五十六・四%と多い。

加入してない理由では、時間的
余裕がないが四十七・六%と最も
多いのは、仕事や勉強に一直線と

いうことか。どんなグループがあるかわから
ない十・五%、関心や興味がない
が男女、女十六人と無関心な人
が少なくない。

学生時代の恩師からいただいた
言葉がある。その時はなんとも思
て五ヵ月痛切に感じる言葉である。
誰からでも学べ

これから、多種多様の出会いがあ
り、そしてそこから多種多様に学ぶことが多いと思う。いつどん
な場合でも、前向きの姿勢で学ぶ
ことの大切さ、希望を失うことな
く対処しうる態度の大切さを忘れ
ず、また意欲的に自らを鍛錬し、
思わぬ災難にあっても切り抜けで
いるだけの素地と、力を貯えてお
きたいと思う。

これから、社会に出でて三年目、
ようやくタマゴからぬけ出たばかり
のひよこのひよこですが、仕事にも余暇を過すにも
まずは一段落といった近頃です。
しかし、その反面実社会の問題
や矛盾にぶつかり、悩むこともふ
えてきました。それが世の中とい
うものだと言わればそれまでで
すが、まだ学生気分がぬけないの
か、それに強い反感を覚えてなり
ません。もう少し柔軟性のある考
えをすればいいのでしょうか、な
かなか妥協できない時もあります。
自分が社会をあまりに樂観しす
ぎていたせいもありますが、実社
会の厳しさを膚で感じています。
成人を迎えた今、この厳しい社
会を生きていくためにも、行動と
運動に責任と節度を保ち、生涯の
目標を定め社会人として恥じない
ように努力していきたいと思いま
す。



今泉簾内純子

生涯学べ

わなかつたのだが、いま社会に出て
五ヵ月痛切に感じる言葉である。
誰からでも学べ

その時はなんとも思
て五ヵ月痛切に感じる言葉である。
誰からでも学べ

まあ感じているが男女ともツッ
プで全体の六十四・六%、強く感
じているが十七・七%で、加える
と八十二・三%と、町への愛着と
期待の大きさが伺え、特に町外に
出ている人ほど愛着の度合が強か
った。あまり感じないが男八人、女二
十七人。まったく感じないが男に
三人、女に一人。加えて女に二十
八人と多いのは、地域への関心の
薄さかもしれない。

仕事の満足度図4

まあ満足しているが三十二・五
%でトップ。やや満足しているの
二十三・四%を加えると半数をこ
える。

反面、大いに不満が男に五人、
女に二十人、全体で十六・二%も
いた。どちらともいえないが二十
九人で十八・八%いたが、社会人
となつて間もない若ものが、職場
での難しさに直面しているのかも
しれない。

かなり満足しているが男に二人、
女に十二人。

さーくるに加入している人は全
体で四十三・六%。加入していない
が五十六・四%と多い。

加入してない理由では、時間的
余裕がないが四十七・六%と最も
多いのは、仕事や勉強に一直線と

学びとる心

町への愛着図3

まあ感じているが男女ともツッ
プで全体の六十四・六%、強く感
じているが十七・七%で、加える
と八十二・三%と、町への愛着と
期待の大きさが伺え、特に町外に
出ている人ほど愛着の度合が強か
った。あまり感じないが男八人、女二
十七人。まったく感じないが男に
三人、女に一人。加えて女に二十
八人と多いのは、地域への関心の
薄さかもしれない。

生きがい図6

生きがいは、男女とも友人や仲
間というときがトップで全体で三
十六・八%、次いで仕事や勉強に
打ち込むときが十八・六%、趣味
に打ち込むとき十六・四%と続い
ている。

社会奉仕が十一人、ひとりでい
るとき七人。また、親しい異性と
いるときと答えたのが男に四人、
女に六人。ただいま恋愛中かも…。

将来の生活図7

なごやかで平和な家庭をもつ生
活が、男女ともトップで全体の四
十三・二%。とくに女性の約半数
地道に努力しながらまじめにや
っていく生活が十四・一%、加える
と五十五・四%に達し、コソコソ
働きながら平穏無事な生活を望む
傾向が顕著である。

反面、何か大きな冒険に賭ける
生活に男八人、女十一人。組織や
社会のわざわざから脱け出し
た自由な生活に男七人、女に八人
いた。

将来町に帰るか図8

現在、町外に住んでいる百二十
四人の内、なんともいえないが男
十五人、女は二十八人と多く、合

図3 町に愛着を感じていますか

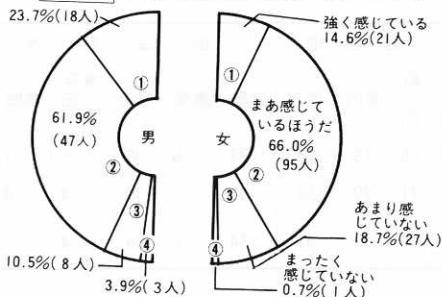


図2 将来とも町に住むつもりですか

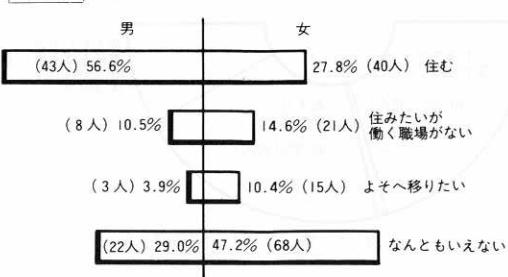


図8 将来鷹巣町に帰ってきますか

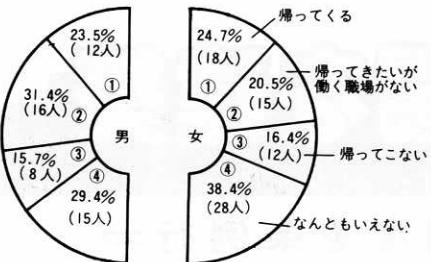


図7 将来どんな生活をしたいか

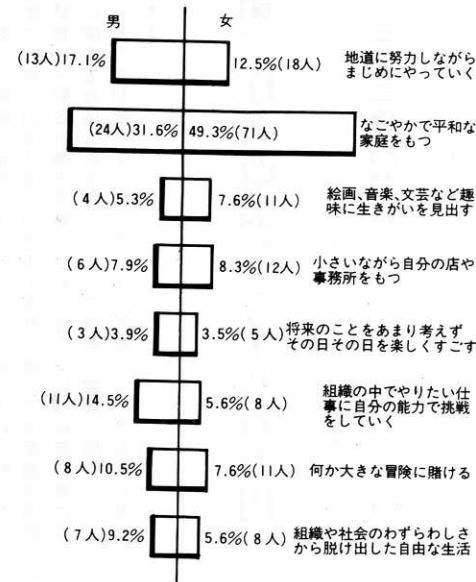


図6 どんなときに生きがいを感じるか

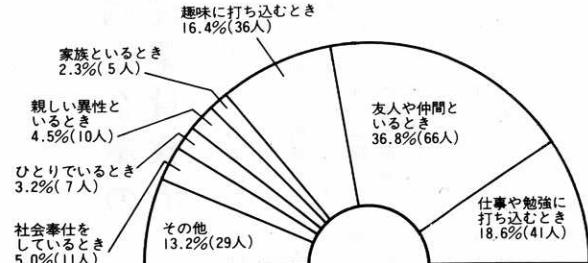
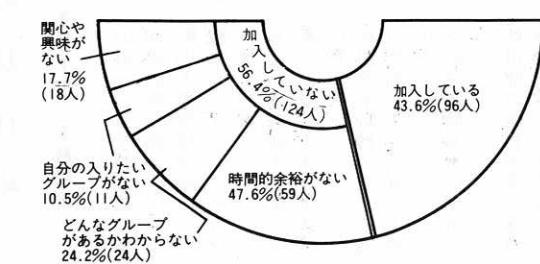


図5 団体やサークルに加入していますか



としての責任の重さが自分にぶりかかってきたかと、認識しているところもある。これからは、成人を迎えたのを一つの区切りにして、今まで甘えた分、人に頼った分をなくし、何事にも積極的に、前向きの姿勢で、自分の行動に責任を持ち、一人前の社会人として認められるよう、努力していきたいと思います。

十代から二十代へと歩き出した。学校を卒業し早や三年、社会の一員として職場の中で多くの人々と仕事を共にし、与えられた仕事をしながら、生きることの厳しさ、つらさを知らされました。でも、今までの厳しさやつらさは、十代という言葉の中に甘えていたようと思われます。

今、「二十歳」「成人」という言葉をかみしめる時、責任という言葉の重大さをつくづく考えさせられると共に、常に生きることの喜びをかみしめ、希望と情熱そして理性のもとに、明るい人生の途を歩き続けていきたいと思ってます。

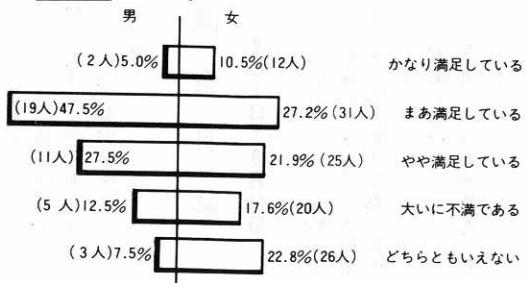
★★★
★★★

成人として責任をあまり感じないという若い人たちだが、町には愛着をもつていた。町外に住んでいる半数以上が将来町へ帰る、職場があれば帰りたいと希望している。この人たちの目ざす将来は、なごやかな家庭、まじめな生活を望み、大きな冒険や自分の能力で仕事にチャレンジしようという若ものが少ないので、マイホーム主義の表われか。

しかし、生きがいを友人や仲間との楽しいひとときや仕事と勉強に求める健全な若い人の多いのは心強い。

新成人へのアンケートを実施して三年目になるが、今回特記されることは、サークルへの参加者が昨年の二十六・二%から四十三・六%と大幅に伸びていることである。総体的にみると、町の若ものたちは、不満や悩みを持ちながらも仕事や趣味など具象的な生きがいを探り出し、精神的なゆとりを模索し続けながら堅実な方向をめざして歩み続けているといえよう。

図4 現在の仕事に満足していますか



第6回臨時町議会

湯の岱に湯治場を建築

＝賃確法による貸付金制度を条例行＝

今回の修正は、第二序舎（日光防署）の改築費と湯の岱温泉湯治場新築工事費をそれぞれ追加したもので、

一般会計の補正は歳入歳出予算の総額にそれぞれ三千二百四万円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は三十三億二千九百九十八万六千円となりました。

会計一般
三十三億円台に

第二序舎改装に三千八百万円

女別に三、三平方メートルと四、九平方メートルの六角形、洗湯は浴槽の七倍の面積。それに男女別の脱衣室と便所、十五畳の広間、管理室、ホールなどからなつており、まもなく着工されます。

国民年金

年金証書を

届けましたか

かけ金は有利な前納で

国民年金の福祉年金（老齢・障害福祉年金）を受給されている方は、毎年（法改正により）かけ金は有利な前納で、国民年金のかけ金は、三ヵ月ごとに納めることになっています。

八月期支給分を八月十一日以降に支払いを受けたら、ただちに役場年金係へ証書を提出しなければなりません。
忘れていた方は、九月七日までお届けください。遅れると支給が停止されます。

農家の方は、秋の米代金のときなどに一年分をまとめて前納しますと、かけ金が割引きされるほか、納め忘れの心配もなく安心です。

の歳入は、全額地方交付税となつております。

第六回町議会臨時会は、八月十日午前十時から開かれ、第二庁舎（旧消防署）の改築工事費と湯の岱温泉湯治場新築費の一般会計補正予算、それに賃金支払確保等の貸付金に関する条例の制定についての二議案を審議、原案どおり可決して閉会しましたので、その内容についてお知らせし

倒産企業の 従業員救済

鷹巣町賃金支払の確保等の貸付
金に関する条例の制定について
この条例は、鷹巣町内にある
企業が倒産したとき、賃金を支
払われないまま退職した労働者
に対し、その未払賃金の一定範
囲のものを事業主に代って国が
立替払する制度が適用される企
業に限り、町が一時立替払する
ために、この条例を制定したも
のです。

町長日誌
8月1日～8月15日

秋田県市町村公立学校施設整備期成会役員会	秋田市	坊沢地区簡易水道工事起工式	8日
秋田県道路利用者會議理事会・総会	秋田市	寺田服装専門学校・市民学校閉講式	9日
町議会臨時会		堂ヶ岱部落墓地竣工式	10日
おはよう野球閉会式		町内工事現場視察	11日
成人式		15日	14日
議会日誌		13日	12日
8月1日～8月15日		11日	10日
町議会臨時会		8日	7日
秋田県戦没者追悼式	秋田市	国道一〇三号線直轄改築工事起工式	1日
成人式		15日	10日

県青年海外研修

訪ソ二週間の報告

①

祖国を愛し
築いた文化を誇る

忍耐強い国民ソビエト

摩当小坂文孝

私たちの近くで遠い隣国ソビエト

ト社会主义共和国連邦は、人口二億五千万人、土地の広さ二千二百四十万平方キロ、日本のおよそ六十倍、東西の時差が約八時間という大きな国で、その中に百以上の異なる民族が住んでいて、各民族は人口数、領土、歴史的な関係、伝統に応じて連邦構成共和国、あるいは自治共和国、民族管区、自治州があり、それぞれの連邦構成

共和国に入っています。十五の共和国は独自の最高会議と政府、憲法、国旗、首都、科学アカデミーを持ち、連邦を形成しています。ソ連全体の民族的な国家区分は五十三あり、それぞれ独自の言語を持つているという国です。今は、ロシア語が共通語です。

このように、広い土地に住み、多くの民族をかかえながら、單一国家として存在しているソ連の国



赤の広場で

七月二十一日から二週間にわたってソ連各地を回る県青年海外研修に、当町から栄宇摩当小坂文孝さん（28）と、小森宇四渡成田直敏さん（26）の二人が参加、各分野に大いに見聞を広めましたので、それぞれの報告を二回にわたり掲載します。

民は、どういう人たちなのでしょうか。私はとても広く大きい大地のような抱容力、少しぐらいのことに動じない忍耐力、大地を、故郷を、そして国を大事にする温かい心が、大きな力となつて底切れぬ力を持つ国民であると感じきました。

モスクワ。ソ連の首都であるとともにロシア共和国の首都でもあるモスクワは、政治、文化の中心地、人口八百万人、重装な建物群と、ソ連のエネルギーを感じさせる都市で、ロシアゴシックといわれるモスクワ大学など、先塔に星のマークのついた建物が、大き雲をつくように建っているのが印象的でした。私たちのホテルは、六千人が宿泊できるヨーロッパの大きさを誇るロシアホテルで、ちょうどクレムリンと赤の広場から五分ぐらいの所にあります。

モスクワの地下鉄は、地下の宮殿と呼ばれるぐらい豪華な造りで、地下約六十ノ百の所を通っています、核戦争による攻撃にも耐え得るようになっているそうです。マイカーは年々増えてきているそうで、市民の交通機関としては、電車、バス、トロリーバス、地下鉄が最も利用されています。料金は、地下鉄が距離に関係なく十

五カペーイカ（一ループル＝百カペーイカ）、バスは五カペーイカぐらいたしました。人々の服装は決してせいたくではないが、清潔でカラフルでした。Gバーンも男女を問わずめずらしい

五カペーイカ（一ループル＝三百円）ぐらいで、百三十から五百ループルまで仕事によって差があるということです。ちなみに、このソホーズの経営はとても優秀なソホーズの一つであるとのこと、子どもたちがロックのリズムに乗つて踊つてくれたのが印象的でした。

約二週間にわたったソ連訪問は、革命発祥の地レニングラード、ロシアで最も古い都であるキエフ等、実際に見なくては実感としてとらえることができないものもあり、ソ連の一端を知る貴重な体験だったと思つております。

私たちの消費生活の基準からみれば、まだ物資の質量共に豊富ではないようですが、年々生活が良くなつてきていて、向上しているという実感がある。と話していました。ソ連の大地を流れる大河のようにゆつたりと、静かに、でも確実に流れている、と感じて



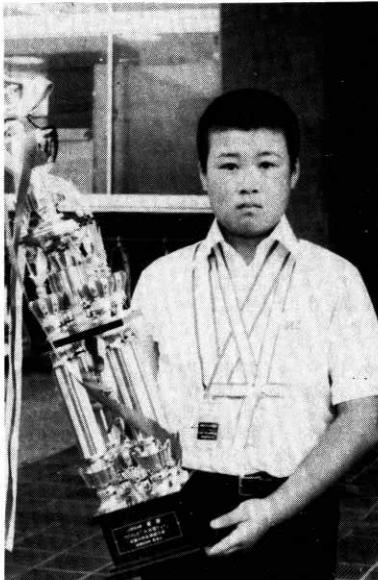
無名戦士の墓

全国ちびっこ相撲大会で

畠山君(中央小)が優勝!!

町から一年連続横綱誕生!!

八月十八日東京フジテレビ特設土俵で行われた第二回全国ちびっこ相撲大会に、秋田県代表で出場した中央小学校六年畠山清暢君は、全国から集まつた相手を次々と倒して優勝、ちびっこ横綱になりました。これで昨年の第一回大会で優勝した木村清己君(鷹小)に続き、二年連続当町からちびっこ横綱が誕生しました。



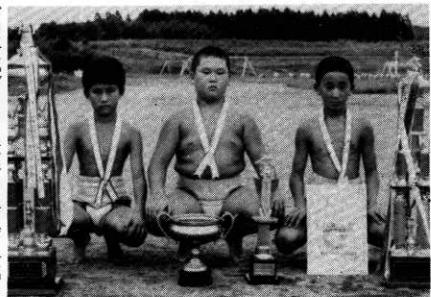
全国ちびっこ横綱
畠山清暢君(中央小学校6年)

畠山君は身長百六十一センチ、体重六十一キロ、学校では野球部の捕手を務めるスポーツ好きの少年です。

子ども会相撲大会

舟場が3連勝飾る

個人は藤田君(二年) 藤島君(三年)



〔団体戦〕▽優勝=舟場(成田康浩・小塚巧・佐藤文仁)▽二位=旭町A▽三位=松葉町松の子▽四位=太田A
〔個人二年の部〕▽優勝=藤田正美(前山)▽二位=津谷盛樹(緑ヶ丘)▽三位=藤島洋悦(太田)
〔個人三年の部〕▽優勝=藤島

第二回全町子ども会相撲大会は、八月十八日午前九時から中央小学校で行われましたが、団体戦は舟場チームが三年連続優勝、個人では二年の部で藤田正美君(前山)、三年の部は藤島光明君(緑ヶ丘)がそれぞれ優勝、観衆から盛んな拍手がおこられました。

主婦の健康教室



期(一)を開きます。多数の参加をお待ちしています。
期日 9月12日~11月21日 毎週火曜日 時間 午前10時~11時30分

会場 鷹巣体育馆 申込みは鷹巣体育馆(電話二三三八〇〇)へ。氏名、住所、電話番号をお届けください。
参加料は千円です。(スポーツ傷害保険を含みます。すでに加入している方は、七百円です。なお、参加料は九月十二日にあります)。

大会の模様は「小川宏ショヨー」で帰町しましたが、駅頭には全国に実況中継されました。畠山君は、準々決勝で物言いがついて取り直したほかは、まったく危げない相撲で勝ち進み、準決勝で島根県の佐野君、決勝では石川県の奥村君を一方的に寄り倒して優勝。ちびっこ横綱に輝きました。

畠山君は、十九日「特急あけぼの

の」で帰町しましたが、駅頭にははで全国に実況中継されましたが、仲谷中央小学校長、小原PTA会長、児童が出迎え、役場前までパレード。役場前で優勝報告会を開き、出川町長、高橋教育長が畠山君の全国優勝をたたえるあいさつがありました。役場職員やかけつけた町民から盛んな拍手がおくられました。

各部門の入賞は次のとおりです。

第二回全町壮年ソフトボール大会は、九月十七日鷹巣農林高校グラウンドで行われます。
参加資格は四十歳以上。各地区、町内会などでチームを編成のうえ、出場チームは九月十一日まで教育委員会社会教育課まで、名簿をそえて申し込みください。

第二回全町壮年ソフトボール大会は、九月十七日鷹巣農林高校グラウンドで行われます。

トボール大会!!

第二回壮年ソフトボール大会は、九月十七日鷹巣農林高校グラウンドで行われます。

第二回壮年ソフトボール大会は、九月十七日鷹巣農林高校グラウンドで行われます。

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ



「チビッコで大にぎわい」

歩行者天国を楽しむ

車をシャットアウトした道路を広場に、思う存分遊びまわる“歩行者天国”が、八月十六日米代町で行われ、お盆の一日を楽しみました。

午前十一時、出川町長、青木商工会長、佐藤観光協会長のテーブカットで始まった歩行者天国は、子どもや家族づれ、若者たちであつといまに満杯。三プロックに分かれて行う金魚すくい、らくがき、すいか割り、獅子踊り、子どものじまん、生ビール早のみなど、おもいおもいに歩行者天国を楽しんでいました。

第十五回子ども会キャンプが、八月十一・十二の両日、中央公園キャンプ場に、各単位子ども会のリーダー一百二十人が参加して行されました。各子ども会を代表して参加した子どもたちは、テント設営やはんごう炊飯などキャンプの基本を学んだあと、ゲームやフォークダンス、夜はキャンプファイヤーを囲んで歌や踊り。翌日は、昆虫や植物採集、写生、魚つり、自然観察、会活動の情報交換を行うなど、夏休みの楽しいひとときを過していました。

「中央公園で子ども会キャンプ」

テント設営など学ぶ



「二十二回目を迎えた盆踊り」

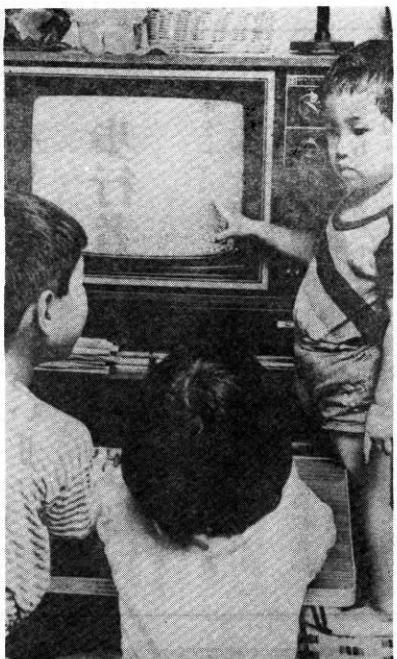
里帰りの若者も参加

二十二回目を迎えた“町民盆踊り大会”は、八月十四日から三日間、米代町で盛大に行われました。

午後七時から子ども部、八時から十時までおとな部とそれを行われましたが、踊りには着飾った人、仮装した人、それに里帰りの若者などで、楽しく踊りの輪を広げていました。この夏は、七月六日以来、真夏日が続くなかで八月三日には三十九・二度という異常高温を記録するなど、町内の一部では干ばつや飲料水の不足などもできるなど、猛烈炎暑の夏でした。



昭和53年9月1日



テレビ離れのすすめ

①脇神家庭教育学級から②

脇神若妻の「ねむの会」と、子供会は、一週間に一日、テレビを見ない日を決めた。若妻たちが、「家庭における子どものしつけ」について話し合っているうちに、テレビの見すぎが、子どもの成長に悪い影響をおよぼしていることに気づき、自制しようということになつたものである。

家族の語らいを成果

家庭教育学級で使用した資料は「家の光」十月号特別企画「茶の中のテレビ」である。その中には長野県の茅野市農協婦人部が五年前から始めた「一日テレビを見ない日運動」が紹介され、その成果として「家族の語らいが多く

なった」、「夜の集会の出席率がよくなつた」などと挙げられている。

テレビつけっぱなしの害

テレビの悪影響について、群馬大学医学部長・高木貞敬教授は、「テレビは電波を送る方の一方的な押しつけで、つまづきとおもしろい番組を送るが、子どもに考える暇を与えない。テレビばかり見ていると脳の前頭葉(創造力の場)の活動が退化し、老化を早める。」と述べている。

また、東京文京区、ルナ子ども相談所の臨床心理学専門家・岩佐京子さんは、「テレビを朝からつけっぱなしの部屋で幼児を育てるといつもソワソワして、言葉の発達が遅れ、老齢化を早める。」と述べている。

脇神子ども会では、七月二十一日の常会で、テレビのことについていろいろと話合つた。特に「テレビを見ない日」を一週間の何曜日にするか。については、番組を検討し、火曜日に統一した。その外の日も、三時間以上は見ないことをみんなで申し合わせた。

子ども会で話しあつて

この部会の「ねむの会」は、七月二十一日の常会で、テレビのことについていろいろと話合つた。特に「テレビを見ない日」を一週間の何曜日にするか。については、番組を検討し、火曜日に統一した。その外の日も、三時間以上は見ないことをみんなで申し合わせた。

見るから

使うへ

茶の間のテレビは、われわれに欠かせない存在になつていている。しかし、のべつまくなしでは大変なことになることを考え、番組を選択して有効に使うことにしなければいけない。「テレビを見る時間生きた人間と語る時間に」、余りに切り替えていく時間がやつてしまつた。

発達が遅れ、ひどいになると自閉症になり、就学年齢に達しても友達や先生の話を全然聞けなくななるなどといつている。

家族みんながまんすること

脇神家庭教育学級で話合つたことは、ご飯を食べながら見ている。朝学校に行く前に見ている。

一日何時間も見て外に出ない。

テレビばかり見ていて話をする時間がなく、自分の子が何を考えているのかわからぬなどである。この習慣を直していくためには、子どもたちよりもまず、大人が自制することが大切である、と子どもを持つ家族によびかけている。



=蟹沢=

部落訪問

の方に、春から秋にかけて満水する大きな堤がある。蟹沢の人はこの水を使って水田耕作をしてきた。昔の蟹沢田圃はかなり広いものであつたらしが、洪水の度ごとに米代川が移動し欠けて少なくなった。

大野尻からの町道約二糠は、今年度改良工事、明年度舗装の予定で、今工事を進めている。部落の下の河川敷地には子どもの遊具があり、青年たちが作つたという野球のバッケネットがあつた。朝六時四十分、私が訪れた時、子どもたちはラジオ体操を終えて駆け足をしていた。部落委員長の桜庭角藏さんは「子どもの数が少ないので、グラントをこなせないが世話人たちがよく手入れしてくれています。」

ことしは青年会と婦人会が盆踊り大会をやつてみんなを楽しませてくれました。自主的に活動してくれれば、部落としては大きいに援助する考えです。」と語っていた。(社会教育指導員 長崎久)

秋田・浅利両豪族の抗争のため廃村に帰した」とあり、「慶長十九年に屋敷が三つあって助左衛門、孫七、左馬之助(兄弟?)が居住していた」とある。ここは殆んどが桜庭一族だが、数少ない伊藤家も天保年間に地主を勤めている。

部落の東方一糠の所、廃校になつた緑ヶ丘小学校跡地から上



十年前の渡舟場風景

青少年問題を
学習して

川口 中島 静子



女性の増加が目立ち、低年令化してきている等、私の限つてはなどと安易な気持ちでおられなくなつて来ているみたいです。昨年は鷹巣町で四六五名の青少年が捕導されている事にも驚ろかされました。その内訳は窃盗・暴力・性犯罪からなる社会的な原因はもちらんの事、家庭環境も大きな影響を及ぼしている。放任厳格親子の意見のくい違いがあげられた。一人一人が自信のある望ましい態度

ン等対話、ふれあいを通して、子供を非行から守りたいのです。こうして連続五回の学習会を経験し、少人数ながらもグループ皆なのが心を一つにして学ぼうとした意気込みこそ子供を非行から守り未来の世代に打ち勝つ立派な子に育つて欲しいと願っているからです。この学習で得た収穫を今度どの様な形で実践にうつすかがこれからの一課題です。

みんなの店場



ヤブカンゾウ

キャンショ。ビビ。花
黄赤。土手や畔に普通。
早春に若葉を食へる。

(南小・阿部達雄先生)

私のおばあさん

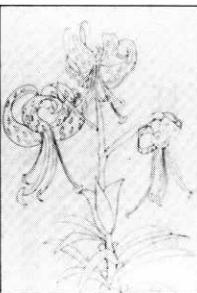
中央小学校三年
小 横 真理子



わたしのおばあさんは六十五才で

4年
村上明美
4年
福原峰子

鷹巢小學校



わがサークル

—花柳登巴学会—

日本舞踊教室が発足したのは昭和四十八年十一月、会員二十二名、公民館が建築中で福助堂さんやむらかわさんの二階が会場になりました。会員は子ども大変不便でしたが、会員は子どもづれの熱中ぶりでした。現在男性三名の会員を含め三十名でそれぞれ職業人であり家庭の主婦などで、満部出席できる人は限られていますけれど和気あいあいの会です。

月二回公民館で練習、七時から九時半まで中間二十分程度休み、あとは連続。真冬でも汗だくだから足腰がいたくなる程であるが、みんないっしょにやけんめいです。

能代から出張なさる花柳先生も時間いつぱい指導してくださいます。何せ隔週なので次回までに忘

ら自主的な練習をし、教えあいながらすすめています。半年かかって二曲こなせばよい方で、一曲のときもあるので、習った曲目が少ないと邦雅祭参加のときなど困っていますが、みんな協力し合って参加しています。今後の問題として、若い方たちがたくさん参加してほしいことがあります。



